

Contents

行政情報

北日本交流連携フォーラムin函館 北海道新幹線開業を契機として……………	1
北海道総合政策部交通政策局新幹線推進室	
第1回国際森林フォーラム 森林未来都市の創造に向けて……………	8
下川町森林総合産業推進課	
新しい公共の担い手による連携協働の取組発表会 地域金融機関などとの連携による 地域づくり活動の展開……………	13
国土交通省北海道開発局開発監理部開発計画課	
防災シンポジウム 災害に強いしなやかな社会づくり……………	19
国土交通省北海道開発局事業振興部防災課	
北海道観光推進戦略の策定 ～いまあるモノ、コトを掘り起こし磨き上げ、新連携・新結合で観光を通じた 高付加価値実現と持続可能な地域づくりを総がかりで目指そう!～……………	25
国土交通省北海道運輸局	



今月の表紙

環境学習や保全活動の拠点 「瀧沸湖水鳥・湿地センター」

瀧沸とは、アイヌ語で「トブツ＝湖の口」を意味します。瀧沸湖は淡水と海水が入り混じり、湖水には海からの栄養分が加わるため、生き物にとって豊かな環境になっています。四季を通じて約250種類の野鳥が観察でき、厳しい冬の前にはオオハクチョウやさまざまなカモなど50種類を超える渡り鳥の中継地になっています。2005年にはラムサール条約登録湿地に選ばれました。こうした瀧沸湖の豊かな自然の環境学習や保全活動の拠点として2012年5月、環境省の「瀧沸湖水鳥・湿地センター」がオープンしました。太陽光発電やヒートポンプ冷暖房の導入など地球環境に配慮した施設で、瀧沸湖の自然や動植物を紹介する展示コーナーやレクチャー室、資料展示室、調査研究室、野鳥の観察ができるウッドデッキなどが整備されています。詳細はセンター0152-46-2400まで。

きり絵作家プロフィール

みとま まゆこ

東京都出身。1994年に札幌へ移り住む。切り絵のほかにもさまざまな作品を手がけている。97年には切り絵作家「三吉麻由子」として個展を開催。さらに江差町、留萌市など道内各地で交流を深める作品を発表。2003年、京都で個展を開催。

特別企画 座談会

社会環境変化による地域ビジネス創造の最前線 ～新たに生まれる地域課題を、ビジネスに代える～……………	32
---	----

レポート

北海道におけるコミュニティ・カフェの マネジメント……………	43
菅原 浩信	

視点論点

課題解決先進地域北海道を目指す……………	48
近藤 公彦	

エッセイ

北海道の自立に向けて 第1回 独立の気概と面白さを持ち、自立しよう……………	50
佐藤 のりゆき	

information 告知板

交通まちづくりフォーラム みんなで支える公共交通 第10回全国バスマップサミットin札幌……………	52
平成25年度研究助成の選考結果について……………	56
平成25年度1・2級土木施工管理技術検定試験 受験準備講習会開催のご案内……………	58

開発Diary……………	60
--------------	----